

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 2年 1月 22日

事業所名 ふれんず甲子園

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		活動内容など、工夫はしていますが、トランポリン中など狭く感じることがあります	広く子供たちが活動できるように、移転を考えています
	2 職員の配置数は適切である	○		人員基準に沿って適切に配置しています。	今後も個々の職員の質が上がるように研修等行ってまいります
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○		特性に合わせた視覚化等を行っています。	今後も細かい配慮をしていきます
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		アセスメント会議を毎週、パート職員も含め行い個別対応できるように配慮しています。	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		
8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		ビデオ研修、会社での全体研修、外部研修への参加の機会を確保しています。		
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している			毎週複数職員でアセスメントを行い子どもたちの課題やニーズをあぶりだし計画を立てています。	
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している		○		
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	○		スタッフの意見を取り入れプログラムを立案しています。	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		長期休みはもちろん、平日も違うプログラムが行われるように工夫しています。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		その時々に応じたプログラムを考え支援しています。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○			
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		就業前に打ち合わせを行っています	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		終礼を行いその日の課題をそれぞれに出し共有できるように工夫しています。	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		毎日支援の振り返りを行いより良い支援が行えるようにしています。また、記録を残し、情報の共有も図っています。	
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		半年に一度計画見直しの面談を保護者と行い計画の更新をしています。	
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	○			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達支援管理責任者が支援会議に出席しています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		○	医療的ケアの必要な方の利用はありません	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		支援会議等で小学校や特別支援学校との連携を図り、情報を共有しています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		○	卒業児はまだいません	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		未来センターやほかの機関と連携を図り、研修にも参加しています。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○		むつみ児童館などの児童館を利用したり公園で障害のない子と一緒に遊び活動する機会を提供しています。	保護者の方に周知できていないと思い懇談会で報告し、懇談会報告書で報告しました。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		連絡帳で日々の様子を伝え送迎時にもお話しする様にしています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		○	集団でのペアレントトレーニングはまだ開催できていません	今後検討していきます
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時や、面談時に説明しています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		保護者の方からご相談いただいた場合は電話、面談等でお話しし、対応しています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		年2回の懇談会に加え保護者お茶会の開催も行い、保護者の方同士がお話できる機会の提供をしています。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		苦情があった場合には迅速に、丁寧に対応しています	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		毎月行事予定を作成、配布、ホームページに記載しています。	
	35	個人情報に十分注意している	○		十分注意しています。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		子どもさんの場合は、絵カードなどを使い視覚的に意思の疎通を図る等をしています。保護者の方とは連絡帳や手紙を通し情報伝達や意思の疎通を図るようにしています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○	閉鎖的にならず近隣の方ともお付き合いする様に心がけていますが、招待をするような行事は行っていません。	

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		会社全体でマニュアルを策定しています。また緊急時の避難場所等は計画書に記載し周知しています。	保護者様にマニュアルのことが周知できていないと思い、保護者会で説明し、その後報告書に記載し、配布しました。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		毎年5月には子どもさんを交えて、9月には職員のみで避難訓練、防災会議を行っています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		毎年、会社全体での職員研修にて虐待防止の研修を行っています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している		○	現在、身体拘束の必要な子どもさんの利用はありません	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		保護者の方より指示を頂き対応しています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ヒヤリハットの事例集を作成し、職員全体で回覧できる様にしています。	